



2021年12月14日

各 位

会 社 名 株式会社 エプコ
代表者名 代表取締役グループ CEO 岩崎 辰之
(コード番号 2311 東証第一部)
問合せ先 代表取締役 CFO 吉原 信一郎
(TEL. 03-6853-9165)

業績予想の修正及び特別利益の発生に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年2月12日に公表した2021年12月期通期の業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2021年12月期通期連結業績予想数値の修正 (2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,771	474	522	358	40.26
今回修正予想(B)	4,771	474	401	631	70.81
増減額(B-A)	—	—	-121	272	30.55
増減率(%)	—	—	-23.2%	+75.9%	+75.9%
(ご参考)前期実績 (2020年12月期)	4,380	441	465	438	49.16

2. 特別利益の発生について

2021年11月26日付で ENECHANGE 株式会社が発表しました「新株式発行及び株式売出し並びに主要株主の異動に関するお知らせ」に記載のとおり、当社は本株式売出しに売出人として参加しており、本日をもって当該売出しに伴う受渡しが完了しております。本売出しにて当社が保有する ENECHANGE 株式 600,000 株のうち 120,000 株を売出したことで、622 百万円の株式売却益（特別利益）が発生いたしました。

3. 修正の理由

業績予想の修正要因は2点であり、ひとつは「2. 特別利益の発生について」にて記載している株式売却益の発生に伴い、親会社株主に帰属する当期純利益を増額修正しております。もう一点としては、当社の持分法適用会社である TEPCO ホームテックの持分法投資損益が東京電力エナジーパートナー株式会社の営業自粛の影響により計画数値を下振れする見込みであることを受けて、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益を減額修正しております。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、実際の業績等は、様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以上